

■ 活水女子大学校舎の耐震補強改修事業（長崎市東山手 1-50）

2号館
 用途 校舎（講義室、図書室、事務室）
 竣工 昭和 56 年 2 月 28 日
 延床面積 3,381 m²
 構造 鉄筋コンクリート造 5階建
 耐震工事 耐震診断の結果、一部の箇所では基準値を下回っていたので平成 27 年度に改修工事を実施した。
 工事箇所は、1階、2階、3階



体育館
 用途 体育授業、部活動
 竣工 昭和 51 年 9 月 24 日
 延床面積 2,869 m²
 構造 鉄筋コンクリート造 3階建
 耐震工事 耐震診断の結果、一部の箇所では基準値を下回っていたので平成 27 年度に改修工事を実施した。
 工事箇所は、1階、2階、R階



5号館
 用途 校舎（講義室、図書室、事務室）
 竣工 昭和 55 年 12 月 20 日
 延床面積 2,295 m²
 構造 鉄筋コンクリート造 5階建
 耐震工事 耐震診断の結果、一部の箇所では基準値を下回っていたので平成 27 年度に改修工事を実施した。
 工事箇所は、1階、2階、3階



本館
 用途 校舎（講義室、図書室、事務室）
 竣工 第一期 大正 15 年 10 月
 第二期 昭和 8 年 1 月
 第三期 昭和 52 年 10 月
 延床面積 7,444 m²
 構造 鉄筋コンクリート造 5階建
 耐震工事 耐震診断の結果、一部の箇所では基準値を下回っていたので平成 28 年度から 30 年度まで改修を実施した。令和元年度に大小チャペルの吊天井および梁補強を実施した。本建物は歴史的建造物の指定を受けており、全て内部からの補強となっている。工事箇所は、1階、2階、3階、4階



※活水女子大学校舎耐震化率：100%（令和 3 年 4 月 1 日現在）

（校舎耐震化率については東山手キャンパス、大村キャンパスの使用校舎で算出。

未使用の東山手キャンパス 3号館は令和 7 年度に耐震工事又は解体を予定。）